

『約束の国への長い旅』

(2018年9月7日 初版発行)

上記書籍の以下の箇所に、誤りがございました。

謹んでお詫び申しあげますとともに、訂正文を掲出いたします。

2019.2

天草丸についての記述

87ページの記述につきまして、以下のように訂正いたします。

ページ	行	誤	正
87	6	<u>日本郵船</u> の「天草丸」 <small>ゆうせん あまくさまる</small>	<u>北日本汽船</u> の「天草丸」 <small>あまくさまる</small>

ニシュリ氏についての記述

1968年に千畝が東京のイスラエル大使館で会ったニシュリ氏につきまして、彼の父がカウンサスで杉原からビザをもらったという内容になっておりますが、正しくは、彼がビザをもらった本人でした。

121ページ、122ページ、125ページの記述につきまして、以下のように訂正いたします。

ページ	行	誤	正
121	9	『 <u>わたしの父のことを覚えてらっ</u> <u>しゃいますか。</u> 』	『 <u>わたしのことを覚えてらっ</u> <u>しゃいますか。</u> 』
	12	『わたしはあなたのことを <u>父から</u> <u>きいています。両親はあなたのこと</u> <u>を一日としてわすれたことはありません。</u> 』	『わたしはあなたのことを <u>よく覚え</u> <u>ています。あなたのことを一日として</u> <u>わすれたことはありません。</u> 』
	16	カウンサスで <u>彼の父</u> に出したビザだ った。	カウンサスで <u>出</u> したビザだった。
122	6	『おぼえていらっしゃらないでし ょうね。 <u>父は、おおぜい</u> の中のひと りでしたから。	『おぼえていらっしゃらないでし ょうね。 <u>わたしはまだ若かつたし</u> 、 <u>おお</u> <u>ぜい</u> の中のひとりでしたから。
125	7	ニシュリさんは来日前に、 <u>両親の</u> ビザをコピーして、日本にある自国 の大使館に送りました。	ニシュリさんは来日前に、 <u>自分の</u> ビザをコピーして、日本にある自国 の大使館に送りました。